

令和3年度事業報告

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

概況

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、9月末まで緊急事態宣言等が断続的に発出される中で、東京オリンピック・パラリンピックの無観客開催や各種イベント活動の再開など、一定の制限は強いられながらも、社会経済活動に再開の動きも見られた。全ての都道府県において緊急事態宣言等が解除された10月以降、感染症対策に万全を期した上で、社会経済活動の段階的引き上げにより個人消費が上向き、景気は持ち直しの動きをみせた。

しかし、令和4年1月以降、オミクロン株の感染急拡大を受け、政府は2月の月例経済報告で、景気の全体判断を5ヶ月ぶりに引き下げ、引き続き感染症対策と両立する社会経済活動の継続、活性化に向けた努力が求められた。

このような状況下、当会は一般社団法人として9期目を迎え県下6単位会（公益社団法人）の支援を第一と捉え、全法連が制定した「法人会の理念」の下、税のオピニオンリーダーたる経営者の団体として社会全体への貢献をめざし、税を中心とした事業の一層の活性化を図るとともに適正効率的な組織運営に努めたが、コロナ感染拡大につき、定時総会のコンパクトな開催、講演会の中止や研修会の規模縮小等を余儀なくされ、会員、市民の皆様十分に貢献できない1年となった。

また、少子化対策の一環として高知県より受託した「こうち出会いサポートセンター」においてはコロナ禍の中であったが会員数785名（前年対比38名増）、成婚数は通算で79組となり一定の数字を残すことができた。

事業並びに会議等の実施内容は以下のとおりである。

主な事業活動

I. 税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業<継続1>

1. 税制提言活動事業

(1) 税制改正要望書のとりまとめ

全法連は、令和4年度税制改正提言を策定するに当たっては、「財政健全化や社会保障制度のあり方」など基本的課題への対応や活力ある日本経済を目指して、「経済活性化と中小企業対策」を中心に法人会としての考え方を取りまとめることとし、「今後の望ましい税制のあり方」をテーマとした税制改正に関するアンケート調査を、県下単位会の役員及び会員を対象に実施した。県連は、これに基づき単位会から提出された要望事項を分類、整理し、県連税制委員会において検討を行い、県連としての要望事項を取りまとめ全法連に提出した。

(2) 税制改正提言活動

全法連では全国の県連より提出された要望事項を取りまとめ令和3年9月21日の理事会で決議し、10月7日開催の「法人会全国大会（岩手大会）」において提言趣旨説明が行われた。

全法連は政府・政党・関係行政省庁に行財政改革の徹底や税制の見直しを要望し、高知県連では地元選出の国会議員、高知県知事及び高知県議会議長に対して要望活動を行った。

地方自治体に対する要望活動の実施状況

要望活動先				要望活動実施者			実施日
対 象		面接者		所属会	役 職	氏 名	
自治体名	役職	役職	氏名				
高知県	知事	知事	濱田 省司	県 連	会長 副会長 税制委員長 常務理事	角 裕和	11月12日
	議長	議長	森田 英二			山元 文明 山崎 一寛 公文 隆司	11月9日
高知市	市長	市長	岡崎 誠也	高 知	会長 副会長 税制委員長 専務理事	角 裕和	11月9日
	議長	議長	和田 勝美			山元 文明 山崎 一寛 公文 隆司	11月12日
土佐市	市長	市長	板原 啓文	伊 野	会長 税制委員長	森澤 正博 田中 等	11月26日
	議長						
四万十市	市長	市長	中平 正宏	幡 多	会長 税制委員長	福田 充 坂井 義延	11月10日
	議長	議長	小出 徳彦				
須崎市	市長	副市長	松岡 哲也	須 崎	会長 税制委員長	竹内 健造 国澤 隆英	11月19日
	議長	議長	高橋 立一				
南国市	市長	市長	平山 耕三	南 国	会長	楠目 隆	12月3日 (郵送)
	議長	議長	浜田 和子				
安芸市	市長	市長	横山 幾夫	安 芸	会長 税制委員長 税制委員	石建 国元 坂本 泰資 小松 伸二	12月1日
	議長	議長	尾原 進一				

2. 租税教育事業

次世代を担う児童生徒に税の仕組み等を理解してもらうため、租税教育の充実に努め、また、これに資するための租税教育教材も全法連とも連携して配布した。

(1) 租税教室

	高 知	伊 野	幡 多	須 崎	南 国	安 芸	合計
学校数	29	7	27	10	11	19	103
授業数	66	8	33	13	15	20	155
児童生徒数	2,092	126	596	273	493	245	3,825

開催校一覧

高 知	一宮小・朝倉第二小・介良潮見台小・はりまや橋小・旭小・付属小・昭和小・長浜小・旭東小・神田小・介良小・第六小・春野西小・鏡小・布師田小・高須小・朝倉小・土佐山学舎小・江ノ口小・一ツ橋小・江陽小・鴨田小・十津小・付属中・高知中・春野中・土佐山学舎中・城東中・城北中
-----	---

伊野	高岡第一小・北原小・宇佐小・戸波小・枝川小・川内小・能津小
幡多	清水小・南郷小・竹島小・蕨岡小・具同小・佐賀小・三浦小・西土佐小・三原小・中村南小・平田小・下田小・三崎小・東山小・大島小・幡陽小・上川口小・中筋小・東中筋小・山奈小・中村中・片島中・佐賀中・東中・西土佐中・中村西・大用中
須崎	多ノ郷小、東又小、窪川小、新莊小、上ノ加江小、久礼小、葉山小、斗賀野小 佐川小、越知小
南国	大篠小・長岡小・後免野田小・日章小・野市小・佐古小・吉川小・赤岡小・山田小・舟入小・本山小
安芸	甲浦小・野根小・佐喜浜小・吉良川小・羽根小・北川小・田野小・安田小・馬路小・魚梁瀬小・下山小・伊尾木小・土居小・川北小・安芸第一小・井ノ口小・穴内小・赤野小・芸西小

(2) 税に関する絵はがきコンクール

<単位会取組状況>

	高知	伊野	幡多	須崎	南国	安芸	合計
応募校	13校	6校	21校	15校	11校	6校	72校
応募数	451枚	163枚	365枚	176枚	276枚	93枚	1,524枚

・令和4年2月4日 絵はがきコンクール選考会

高知県代表作品は、南国法人会選出作品となり、全法連会長賞を受賞した。

各単位会代表作品は、「全国女性フォーラム静岡大会（令和4年4月14日）」へ掲示された。

(3) 全国女性フォーラム新潟大会（令和3年11月16日）へ参加

・令和2年度作品の県下各単位会代表作品が掲示された。

(4) 全国青年の集い佐賀大会（令和3年11月26日）へ参加

・全国11局連代表の租税教育活動事例プレゼンテーションに参加

3. 税の広報事業

税の取り巻く環境変化に対応すべく「国税・地方税の電子申告納税制度の普及」や「消費税の期限内納付」をはじめ、税務知識の普及と納税意識の高揚を目的にマスメディア及び「広報看板」を通して広く一般市民に啓蒙活動を行った。

(1) 単位会広報誌発行助成

(2) 税を考える週間等ラジオ・新聞による広報

(3) 協賛看板の設置（よさこい祭り） ※コロナ禍により中止

(4) 「税の期限内納付」など納税意識の高揚、税知識の普及に寄与するための資料配布及び広報

(5) 納税者の利便性と申告事務の合理化を図るため、e-Tax及びeLTAXの普及推進

(6) 会報「ほうじん土佐」の発行 6,100部

(7) 新年年賀広告

II. 地域の経済社会整備改善を図るための事業<継続2>

1. 経営支援事業

一般企業及び市民、会員に対する経理、法律、経営に関する研修会の開催支援を行った。

(1) 講演会の開催

【第9回定時総会記念講演会】

開催日：令和3年6月25日 場 所：三翠園

テーマ：「100年時代の到来」

講 師：慶應義塾大学 SFC研究所上席所員 古市 憲寿 氏

※青連協・女連協会員交流会議記念講演会は、コロナ禍のため中止とした。

(2) 令和3年度研修実施状況

区分	税法税務(含、会計) ※インターネットセミナー含む		経営・経済・金融 ※インターネットセミナー含む		一般・その他 ※インターネットセミナー含む		実施回数 小計	参加人員 小計	研 修 参加率	税法税務 研 修 参加率
	実施回数	参加人員	実施回数	参加人員	実施回数	参加人員				
高知	24	1,172	12	414	3	721	39	2,307	75.7%	38.5%
伊野	3	250	6	42	3	237	12	529	118.9%	56.2%
幡多	10	354	5	87	0	153	15	594	113.1%	67.4%
須崎	4	267	5	110	0	183	9	560	98.4%	46.9%
南国	10	320	0	0	5	190	15	510	93.8%	58.8%
安芸	3	212	4	34	0	161	7	407	151.3%	78.8%
県連	2	52	0	0	0	0	2	52		
合計	56	2,636	32	687	11	1,654	99	4,977	92.2%	48.8%

研修参加率推移

区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	研修参加率	税法税務 研修参加率	研修参加率	税法税務 研修参加率	研修参加率	税法税務 研修参加率
高知	81.5%	22.4%	55.8%	23.3%	75.7%	38.5%
伊野	106.6%	47.4%	122.4%	70.3%	118.9%	56.2%
幡多	82.5%	56.9%	94.9%	44.2%	113.1%	67.4%
須崎	118.1%	33.6%	88.5%	40.8%	98.4%	46.9%
南国	84.1%	30.0%	82.6%	48.2%	93.8%	58.0%
安芸	60.4%	26.9%	153.2%	85.8%	151.3%	78.8%
合計	87.3%	30.5%	76.0%	36.7%	91.7%	48.8%

2. インターネットセミナーの提供

各単位会のホームページ上で配信されるセミナーで、その内容は、総務・経営・労務・健康等の多岐にわたり、経営者が知っておくべき多彩なセミナーと講師陣を揃え、社員教育にも活用いただいている。

単位会別 ログイン数

	高知	伊野	幡多	須崎	南国	安芸	合計
ログイン数	1,916	702	610	732	663	644	5,267

3. 社会貢献事業

各単位会、関係諸団体とも連携をとり社会貢献活動の推進を支援した。

- (1)CO2削減「いちごプロジェクト」への取り組み
- (2)単位会における地域社会貢献活動への助成
- (3)高知県租税教育推進協議会への協賛

Ⅲ. 単位会の行う公益目的事業を実施するための助成事業の円滑な運営支援<継続3>

単位会が行う助成事業に関し、当該事業の運営が円滑に行われるよう申請・報告の取りまとめ、研修・指導等を行った。

Ⅳ. 貸倒保証制度の普及推進（案内・周知）<他1>

貸倒保証制度の推進【三井住友海上火災保険(株)】 令和3年度利用法人数 2社（高知）

V. 会員組織の充実を図ること、会員支援のための親睦交流などに関する事業<他2>

1. 組織の拡充強化

組織の維持拡大は法人会活動の基盤をなすものであり、組織の充実・強化を図るため前年以上の会員数確保、役員一人一社以上の獲得を目標に、9月から12月を「会員増強月間」と定め、金融機関等への協力依頼など効果的な増強施策を講じながら推進を図った。

令和4年3月31日 会員数

	高知	伊野	幡多	須崎	南国	安芸	合計
所管法人数	6,545	837	1,087	1,023	1,216	598	11,306
法人会員数	3,054	449	524	570	541	270	5,430
内							
訳							
正会員	2,737	409	509	556	528	265	5,004
正会員以外の法人	317	40	15	14	13	5	404
加入率	46.7%	53.6%	48.21%	56.5%	44.5%	45.2%	49.4%
個人会員数	161	14	13	8	9	5	209

2. 部会及び連絡協議会の活動

(1) 調査課所管法人部会においては、高松国税局の指導をいただき税務研修会を開催した。

開催日：令和4年3月11日 場 所：ザ クラウンパレス新阪急高知

テーマ：「令和4年度税制改正大綱の概要について」

「適格請求書等保存方式（インボイス）について」

講 師：高松国税局 調査査察部 調査管理課 主査 直井 秀樹 氏

(2) 青連協・女連協においては、独自の企画に基づき、社会貢献活動、関係友好団体との交流など活発に展開し重要な役割を果たした。

令和4年3月31日 青年・女性部会 部会員数

	高 知	伊 野	幡 多	須 崎	南 国	安 芸	合 計
青年部会	203名	88名	110名	81名	41名	46名	569名
女性部会	73名	30名	43名	83名	22名	17名	268名

3. 福利厚生関係

福利厚生制度を取り巻く環境は、経済状況の悪化、さらには会員企業の保険のニーズの多様化等により厳しい状況ではあるが、厚生制度の普及は会員の福利増進とともに法人会の財政基盤の安定に大きなメリットをもたらすものであり、厚生委員会と福利厚生制度推進協力会社と連携を密にして推進を図った。

(1) 令和3年全法連福利厚生制度推進表彰

◇県連受表彰

①顕著な成果を挙げた県連に対する表彰 (累積収入保険料 対前年 101%以上)

・アフラック生命保険(株)取扱分

②高成績を長期間維持している県連に対する表彰

(累積収入保険料 対前年 100%以上を3年間継続して維持)

③大型総合保障制度の役員加入率が高い県連に対する表彰 (加入率 70%以上)

◇単位会受表彰

①顕著な成果を挙げた単位会に対する表彰 (累積収入保険料 対前年 103%以上)

・須崎法人会 111.5%

◇福利厚生制度推進状況（会員数は令和4年3月31日）

経営者大型保障制度[大同生命保険株]

単位会名	会員数	加入 企業数	加入率	役員		
				企業数	加入企業数	加入率
高知	3,054	686	22.5%	56(6)	40	80.0%
伊野	449	111	24.7%	39(1)	31	81.5%
幡多	526	152	28.9%	43(4)	33	84.6%
須崎	570	130	22.8%	36(0)	29	80.5%
南国	541	161	29.8%	36(0)	31	86.1%
安芸	270	70	25.9%	27(2)	21	84.0%
合計	5,408	1,310	24.2%	237(13)	185	82.5%

※役員加入率については、加入不可能企業による修正後の加入率となります。

ビジネスガード [AIG損害保険株]

単位会名	会員数	加入 企業数	加入率	新規企業		
				目標	実績	達成率
高知	3,054	631	20.7%	77	62	80.5%
伊野	449	73	16.3%	7	3	42.9%
幡多	524	74	14.1%	11	9	81.8%
須崎	570	70	12.3%	9	6	66.7%
南国	541	90	16.6%	10	12	120.0%
安芸	270	68	25.2%	5	4	80.0%
合計	5,408	1,006	18.6%	119	96	85.8%

がん・医療・その他保険制度 [アフラック生命保険株]

単位会名	目標年間換算保険料	実績年間換算保険料	達成率
高知	19,081 千円	11,437 千円	59.9%
伊野	1,718 千円	1,342 千円	78.1%
幡多	3,733 千円	2,117 千円	56.7%
須崎	4,793 千円	5,968 千円	124.5%
南国	6,237 千円	3,187 千円	51.1%
安芸	5,317 千円	2,782 千円	52.3%
合計	40,879 千円	26,833 千円	65.6%

(2) 福利厚生制度推進連絡協議会の開催

単位会の福利厚生事業の展開に際し、福利厚生制度推進協力会社3社と連携をとり、推進を図るため目標達成に向けての会議を開催した。

(3) 「第2回チャリティゴルフフェスタ in 土佐カントリークラブ」の開催

本事業は令和2年度を初年度とし、厚生委員会主導のもと、チャリティゴルフ大会として、参加者同士の親睦を深め、収益金は社会貢献活動に役立てる目的で企画した。参加者は183名。収益金20万円は「高知新聞厚生文化事業団」に寄付した。

(4) 医療機関と連携による人間ドックの斡旋

	高知	伊野	幡多	須崎	南国	安芸	合計
利用件数	49	16	9	17	11	10	112

VI. 出会い・結婚・子育て応援窓口運營業務等委託事業の受託<他4>

結婚は個人の自由であることを大前提に、出会いや結婚への支援を希望する独身者の様々なニーズに対応するため、「高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナー」において、「出会いの機会の拡充」や「独身者へのきめ細かな支援」を通じて、出会いや結婚への支援を希望する独身者の実情に沿った総合的な支援を行った。

併せて、妊娠・出産や子育てに関する相談にワンストップで情報提供を行うことにより、ライフステージの各段階に応じた切れ目のない支援を行った。

また、官民協働で、「働きながら子育てしやすい職場環境づくり」の取組みを推進する県内企業・団体等に「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」への登録促進等の働きかけを行った。

なお、事業実施にあたりセンター長1名、職員3名、パート5名を雇用している。

1. 出会い・結婚・子育て応援窓口運營業務

(1) 出会いイベントに関する業務

ア. 応援団の登録拡大・支援の充実

	令和3年度	令和2年度
イベント数	36回	45回
イベント参加者数	510人	646人
カップル数	71組	83組
成婚数	9組	9組

イ. 応援団へイベントアドバイザー、イベントファシリテーターの派遣

応援団にイベントの企画支援等を行う専門家を派遣した。

- ・アドバイザー・ファシリテーター派遣 19回
- ・イベントアドバイザー・ファシリテーター連絡会 1回

ウ. 応援団研修の開催

開催日：令和3年6月11日 場所：ちより街テラス 参加者：19名

エ. 「高知で恋しよ！！応援サイト」のメルマガ会員を募集、登録とメルマガ配信

- ・メルマガ会員数 4,857名
- ・メルマガ配信 265回

オ. イベント終了後の引合せ・交際フォロー

- ・活動実績 36回 15名

カ. 異業種交流会の開催

開催日：令和4年2月18日 場 所：サンピアセリーズ

参加者：13名（男性9名 女性4名）

演 題：魅力的な未来を創り出すリレーションシップへの鍵

講 師：上岡 良子 氏

(2) マッチングシステム（会員同士による1対1のお引合わせ）に関する業務

	令和3年度	令和2年度
お引合わせ成立数	363組	303組
（内 オンライン）	（23組）	-
カップル数	176組	144組
（内 オンライン）	（8組）	-
成婚数※	14組	13組

※センター開設時からの成婚数は79組

※オンラインでのお引合わせは、令和3年度より導入

ア. マッチング会員募集等

- ・巡回広報活動 38回 117カ所
- ・出張登録推進活動 7回 7カ所
- ・香南ケーブルテレビ、よさこいケーブルテレビ、高知ケーブルテレビ、エフエム高知で出張登録閲覧会のPR放送4回、高知新聞で自宅閲覧及び申込機能掲載2回、合計6回

イ. 会員の登録

	会員数	性別	
		男性	女性
令和4年3月31日現在	785	458	327
令和3年3月31日現在	747	463	284

ウ. 会員登録・閲覧の窓口設置

- ・高知センター、安芸センター、四万十センター、県下出張先にて設置
- ・ヘアメイク、写真撮影付登録会 13回

エ. 閲覧・申込み体制の整備

	閲覧数	性別	
		男性	女性
令和3年度	1,931	1,554	377
令和2年度	2,120	1,722	398

オ. 個別のお引合せ・交際フォロー

- ・活動実績 364回

カ. 出張登録閲覧会の実施

- ・企業及び県下市町村において出張登録閲覧会を開催 30回（登録者数30名、閲覧者数8名）

キ. 会員限定イベントの実施

- ・会員限定イベント 10回 参加者数 133名

(3) 「高知で恋しよ！！応援サイト」の運営管理

ア. 「高知で恋しよ！！イベント」システムなどの運営管理

サイトやメールマガジンにおいて出会いイベント情報を発信し、イベントの登録及びイベント参加者の受付などシステム上でイベントの管理運営等を行う。

イ. 「高知で恋しよ！！マッチング」システム等の運営管理

マッチングの会員情報をシステム上で管理し、データベース化して、閲覧窓口において専用端末機を用いて会員情報の閲覧を行う。

ウ. 応援団の運営管理

応援団や独身者を支援するボランティアの情報を管理し、システム上で情報交換を図る。

エ. その他ブログ等 SNS を活用し、事業に必要な情報発信を行う

(4) 「高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナー」の運営等

センター内に応援コーナーを設置し、独身者等からの電話やメール、来所等による相談対応や情報提供などを行った。また、必要に応じて、高知県庁児童家庭課内の子育て相談担当とも連携し、情報交換を行った。

ア. 応援コーナーの運営

- ・相談件数

出会い・結婚 641件、 妊娠・出産 0件、 子育て 0件、 就労 0件

イ. センター見学会の実施

- ・県の結婚支援事業の概要説明を行うセンター見学会 7回

(5) 独身者を支援するボランティア（マッチングサポーター）の養成や活動支援

ア. マッチングサポーターの養成及び活動支援

- ・養成研修 11回 11名
- ・活動支援（スキルアップ研修 4回 42名）

- ・相談件数 238件

[内訳：活動相談 214件、操作方法 9件、資料請求 0件、成婚報告 10件、その他 5件]

- ・マッチングサポーター登録者数

115名（男性47名 女性68名）

(6) 「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」の登録拡大・支援の充実

ア. イベントを主催する応援団を募集し、多くの出会いの機会を提供できるようイベント開催を支援した。（応援団支援 2回、 応援団研修 1回 19名）

イ. お引合せの会場等の提供を行う応援団を募集し、独身者へのサービスの提供や支援を行った。

- ・お引合せ会場提供団体 47団体

(7) ライフプランセミナーの実施

開催日：令和4年3月12日 場 所：ちより街テラス

参加者：17名

演 題：自分に出会い、愛するための女性のからだのBEAUTYキャンプ

講 師：一般社団法人シンクパール 代表理事 難波 美智代 氏

(8) その他、業務を遂行するために必要なこと

ア. 結婚相談アドバイザー等の配置

イ. センター及び応援コーナー等スタッフの育成・指導

2. 企業等の子育て支援への参画促進業務

(1) 応援団への登録促進及び宣言賛同企業数の増加に向けた勧誘を行いました。

ア. 応援団への登録促進

登録団体数	1,244
令和3年度登録団体数	99
延べ訪問団体数	853
実訪問団体数	483

イ. 宣言賛同企業数の増加に向けた勧誘

・宣言賛同企業数 876 団体